



進路だより

2022年 3月発行



1 はじめに

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、就職試験もリモートでの対応に切り替える企業が増え、感染防止対策も状況に応じて次々と変更となり、進路指導部としても情報を正しく捉えなが

ら、臨機応変に対応することが求められました。また進路行事の延期や企業実習の中止が相次ぎ、生徒に進路情報が提供しにくく進路意識や職業観を高めることが難しい状況でした。

そのような中でしたが、生徒一人ひとりが前向きに卒業後の進路目標を決め、その実現に向けて努力を積み重ねた結果、第三学年104名の生徒が進路実現をすることができました。これも一年次から担任、学年団を中心に生徒一人ひとりに寄り添いながら、進路相談を繋げてきた成果だと思います。内訳をみますと、第三学年在籍104名（海洋技術科37名、海洋食品科27名、海洋産業科40名）の内、就職者87名、進学者17名となりました。

2 進路決定までの流れ

①就職

- | | |
|---------|--------------------|
| 7月1日 | 求人票受付開始 |
| 7月 | 求人票の検討 3者面談 会社見学 |
| 8月 | 志望先決定 履歴書の作成 校内選考会 |
| 9月1日から | 応募書類提出 |
| 9月16日以降 | 入社試験 |

※公務員希望者は、テキストを購入して勉強を始めましょう。無料の公務員講座などもあります。

②進学

- | | |
|--------|-----------------------|
| 5月 | 希望する学校の検討（学部、学科、受験方法） |
| 6月～8月 | オープンキャンパスへの参加 |
| 8月～9月 | 志望校の決定と入学願書の作成 |
| 9月～10月 | 入学願書の提出 |

（注意）オープンキャンパスの参加が受験の条件になっている場合があります。

※各進学先によって選抜区分やスケジュールが大きく異なります。

受験生への進路指導の重要性について

※詳しくは、進路の手引きを見て下さい。

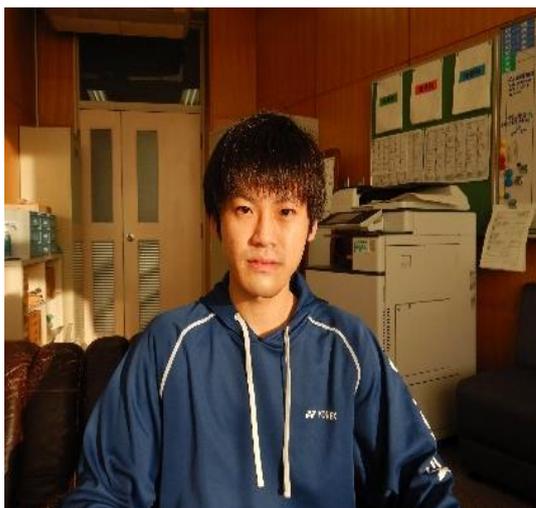
3 第3学年の担任の先生方より（1. 2年生へ向けてのアドバイス）

海洋技術科3年担任
住谷 正敏 先生



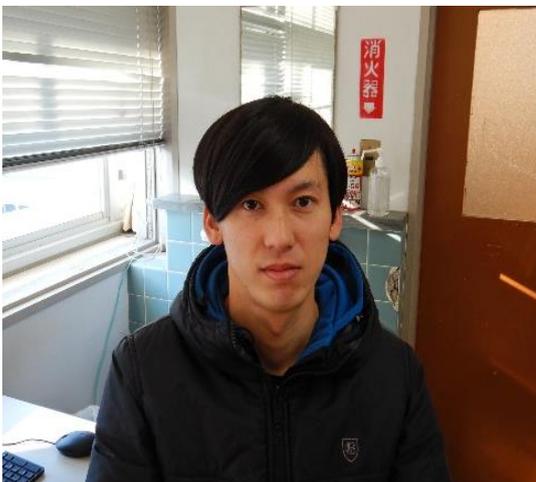
1. 欠席、遅刻をしないようにしましょう。
2. 就職先、進学先の情報を収集すること。
3. 履歴書を書く際は丁寧に書くこと。
4. 積極的に面接練習をしてください。必ず役に立ちます。
5. 家族と必ず話し合ってください。
6. 面談でも面接でも嘘をつかないこと。

海洋食品科3年担任
高野 博明 先生



1. 欠席をしない
企業は欠席が多いことを嫌がります。いくら成績が良くても、いくら面接の受け答えが上手でも、欠席日数が多いと不採用になります。
2. 早めの対策をする
自分が希望する企業を受けた先輩の受験報告書を確認し、学力検査、SPI、面接等の準備をしましょう。3年の7月からやればいいやでは間に合いません。
3. 報告・連絡・相談
就職活動が始まると進路指導室や担任には頻繁に企業から連絡が来ます。この情報を漏らさないためにも、担任との連絡は密にとってください。また、就職活動に限らず、日常生活でも報告・連絡・相談は大事です。みなさんは欠席や遅刻するとき、きちんと学校や担任に連絡していますか？ささいなことでも今のうちから連絡する癖をつけてください。

海洋産業科3年担任
矢沢 昂也先生



1. 基本的な生活習慣を見直す
時間や約束を守れない人は、人に信頼してもらえません。進学・就職においても自己管理できることは人として最低限の条件です。そのため欠席・遅刻・早退が少ない人ほど得をします。できるだけ皆勤を目指して頑張りましょう。
2. 情報を集める
知ることから始めなければ、判断する材料は揃いません。自分自身で調べることももちろん大事ですが、今のうちから家族や学校の先生を頼りましょう。進学・就職に関わらず、オンライン説明会や見学会にも必ず参加しましょう。もちろん、試験の傾向も調べましょう。悩むことも大事ですが、考えているだけでは何も変わりません。調べて・聞いて・見てからしか人は判断できません。先手必勝「行動あるのみ」です。
3. 自分を見つめ直す
自分を知らなければ、どんな選択肢を選べばいいか分かりません。やってみたいことや興味のあることを今一度見つめ直しましょう。将来何がしたいか分からない人は「やりたくないこと」を考えてみると、自分のやりたいことのヒントが見つかるかもしれません。